５．新生児聴力検査（AABR）

新生児聴力検査(AABR)とは？

新生児聴力検査とは、生まれて数日の赤ちゃんに、ヘッドホンを耳に装着し、クリック音を聞かせて、検査時の時点で耳が聞こえているかを調べる検査です。音に対する聴神経から脳幹の電気的反応をみるものです。

聴覚障害がある場合、早期に発見し、適切な療育、援助を受けるとコミュニケーションの形成や言語発達の面で大きな効果が得られると言われています。

検査の受け方

外の音が聞こえない静かな場所で、赤ちゃんがぐっすり眠っている状態で検査を行います。

検査時間は 15～30 分です。